

■ 線形関連

Q33: (OP-RAMPH)ランプ引き出し勾配計算時の横断勾配変化率の計算内容が分からない。

A33: 「ランプ線形のPHA(ノーズ測点)~PHC(ランプ端部測点)の区間長」と「PHA、PHCでのランプ線形と横断折れ線間の高低差変化量」の比が横断勾配変化率になります。

